

2010 年度 会務報告書

- 総会員数 447 名
(正会員 365 名 賛助会員 46 名 法人会員 36 名 夢基金会員 52 名)2011/3/31 現在
- 会報発行回数...4 回(第 33 号～36 号)
- メール通信配信回数...12 回

開催日時	活動内容	参加者名 (敬称略・順不同)
2010/5/20 (日本東京)	東京本部にて 第 1 回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、大鷲修平、遠藤功、中村有里子、桂正徳、唐澤英安、初鹿野薫【監事】佃純誠【顧問】片岡巖、東郷浩、小澤文穂【特別参加】鈴木肇 (広報部長)【事務局 (東京本部)】山田美葉、大塚美佐子
6/18 (日本東京)	東京本部にて 第 2 回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、北原茂実、中村有里子、桂正徳、大鷲修平【監事】村松健児、佃純誠【顧問】片岡巖、東郷浩、根岸恒次【特別参加】大越恭治、平田栄一、高山千代美【事務局 (東京本部)】山田美葉、大塚美佐子
6/26 (日本東京)	八王子にて 第 10 回定時総会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、中村有里子、大鷲修平、初鹿野薫、桂正徳、唐澤英安【監事】佃純誠、村松健児【顧問】東郷浩、小山久子、山根祥利【会員】薄田榮光、佐々木英介、市川雅之、竹内達、奥脇弘之、平田栄一、初鹿野仁【事務局 (東京本部)】山田美葉、大塚美佐子
11/25 (日本東京)	東京本部にて 第 3 回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、北原茂実、桂正徳、初鹿野薫、中村有里子、大鷲修平、唐澤英安【監事】村松健児、佃純誠【顧問】岩間辰志、片岡巖、新井淳一、東郷浩、張加貝【特別参加】狩野千尋 (10 周年記念誌編集長)【事務局 (東京本部)】山田美葉、大越恭治、滝澤崇
2011/3/18 (日本東京)	東京本部にて 第 4 回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、桂正徳、大鷲修平、初鹿野薫、唐澤英安【監事】村松健児、佃純誠【顧問】岩間辰志、片岡巖、新井淳一、小澤文穂、東郷浩【事務局 (東京本部)】山田美葉、滝沢崇、林則幸、高橋瑞季



2010年4月～2011年3月 事業経過報告

皆様の温かいご協力のもと、2010年度も国内外において幅広い活動を展開することができました。活動にはたくさんの会員・協力者・ボランティアの皆様が、積極的に意見を交わしながら参加してくださいました。大きな尽力を下された皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

1. 協会主催・関連行事

開催日時	活動内容	参加者名（敬称略・順不同）
4/13 （日本東京）	中国新大使就任式	初鹿野惠理事長が出席
4/21 （日本東京）	小さな壁新聞プロジェクト コアメンバー緊急会議	【参加者(会員／ボランティア)】狩野千尋、唐澤英安、陳燕芸、中村有里子、平田栄一
5/3・4 （日本埼玉）	さいたま国際友好フェア	【ボランティア協力】高橋福子、川口邦夫、鳥羽清弘、大泉国雄、市川由美子、小野保、青柳茂樹、攸萍、寺内明子大宮支部長他
5/23 （日本埼玉）	大宮支部運営会議	寺内明子支部長、会員・ボランティア 20 名
5/31 （日本東京）	会報誌第 33 号発送作業	【ボランティア協力】狩野信子、太田益富、及川勝洋
7/4 （日本東京）	協会設立 10 周年記念式典	参加者約 180 名 【理事】初鹿野惠蘭、杉谷隆志、遠藤功、桂正徳、初鹿野薫、中村有里子、大鷲修平、唐澤英安【監事】村松健児、佃純誠【顧問】岩間辰志、片岡巖、東郷浩、樋口忠治【来賓】許澤友（中国大使館領事部総領事）、狩野伸洋（一ツ橋総合財団常務理事）、徐世英（新和環球株式会社社長）【ボランティア】滝澤崇、李劼、及川勝洋、久継智弘、張南、小澤真理子、間香奈子、高橋なつ子、刁蓓蓓、梶本純子、張静風、佐々木英介、田井のりこ、高山千代美、薛誼、于琦、北林正大、糸山敏和、小林稔、攸萍、鈴木肇、狩野千尋、安達武史、平田栄一、太田益富、佐々木坤彪、中村真菜、他会員、支援者、海外ゲストの皆さん【事務局】山田美葉、大塚美佐子（東京本部）、林娜（雲南支部）【25 の小さな夢基金来日生徒】李英、劉慧娟、劉梅
7/18・19 （日本奈良・大阪）	小さな壁新聞プロジェクト 「現代の遣唐使」	大阪市の帆船「あこがれ」により上海経由で雲南省に届けられることになった小さな壁新聞を、現代の遣唐使に扮したウィングスクラブの有志が、奈良から大阪を結ぶ古道「暗峠」をマラソンで運んだ。 【合同企画】帆船あこがれボランティア（ウィングスクラブ）【ボランティア協力】高見昌弘、橋本敏夫、林伸行、木村雄一郎、泉喜信（以上ウィングスクラブ）、狩野千尋、近藤鋌一名古屋支部長、久保沙登美
8/18 （日本東京）	会報誌第 34 号発送作業	【ボランティア協力】狩野信子、山田洋子
8/28 （日本山梨）	協会設立 10 周年記念杯 第 6 回チャリティーゴルフコンペ	集まったご寄付により「25 の小さな夢基金」生徒 3 名に加え、新たにシャングリラ県の貧困家庭出身大学生 3 名の支援を決定。 【参加者】18 組 73 名【景品提供等協賛】(株)技術評論社、(株)大月カントリークラブ、綿半ホールディングス(株)、(株)京王プラザホテル、サッポロホールディング(株)、(合)村上製本所他
8/31 （日本東京）	雲南省昆明市統戦部が東京本部を表敬訪問	初鹿野惠蘭理事長、中村有里子理事、初鹿野薫理事、三木秀隆、平田栄一、林則幸、事務局（山田美葉、大塚美佐子、滝澤崇）
9/26 （中国北京）	中国華僑国際文化交流促進会 理事大会	初鹿野惠蘭理事長が出席

9/29 (日本東京)	中国大使館建国61周年記念レセプション	初鹿野惠蘭理事長が出席
10/2・3 (日本東京)	グローバルフェスタ JAPAN2010	国内最大規模の国際協力フェア。協会は7年連続出展。 【ボランティア協力】近藤鋌一名古屋支部長、佐々木英介、千々岩哲、高山大介、李劼、岩沙圭、久継智弘、中村真菜、長谷部愛花、狩野千尋、林則幸、ツチダアツシ、鄭賢錦、頓楠、藩芸明、近藤森雄、事務局(初鹿野惠蘭、大塚美佐子、大越恭司、山田美葉、滝澤崇)
10/3 (日本埼玉)	さいたま市国際フェア	【ボランティア協力】鳥羽清弘、市川由美子、寺内明子大宮支部長
10/11 (日本埼玉)	あげおワールドフェア 2010	【ボランティア協力】鳥羽清弘、川口邦夫、市川由美子、李峰、李俊、金子沙樹、寺内明子大宮支部長他
10/12 (日本東京)	多摩市教育委員会と会談	初鹿野惠蘭理事長、大鷲修平理事、中村有里子理事、唐澤英安理事、大越恭治文化広報部長
10/15 (日本東京)	多摩市東寺方小学校国際交流事業に参加	初鹿野惠蘭理事長、大鷲修平理事、大越恭治文化広報部長
10/23・24 (日本埼玉)	埼玉県国際フェア 2010	【ボランティア協力】鳥羽清弘、川口邦夫、市川由美子、高橋福子、服部恵美子、久継智弘、寺内明子大宮支部長他
11/6 (日本東京)	小さな壁新聞プロジェクトコアメンバー緊急会議	【参加者(会員／ボランティア)】狩野千尋、唐澤英安、陳燕芸、鈴木肇、中村有里子
11/18 (日本東京)	会報誌第35号発送作業	【ボランティア協力】狩野信子、滝澤崇、藩芸明
11/20・21 (日本東京)	第31回八王子いちようまつり	【ボランティア協力】峰尾勝美、峰尾洋子、滝澤崇、東郷浩、久継智弘、遠藤幸絵、岩沙圭、林則幸、鈴木肇、張静風、事務局(初鹿野惠蘭、山田美葉)
12/18 (日本東京)	第10回チャリティー忘年会	参加者約100名【当日ボランティア協力】高山千代美、時田梓、三浦知佳、小林稔、佐々木英介、内田佐也、岩沙圭、張南、梁睿、鄧茁、峰尾勝美、ブランニューダンスマーケット、林則幸、ツチダアツシ、桂紀美子【日本雲南聯誼協会より】岩間辰志顧問、片岡巖顧問、東郷浩顧問、杉谷隆志専務理事、北原茂実理事、中村有里子理事、遠藤功理事、大鷲修平理事、唐澤英安理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、村松健児監事、佃純誠監事、近藤鋌一名古屋支部長、初鹿野惠蘭理事長、事務局(山田美葉、滝澤崇)
12/18	協会発足10周年記念誌発行	初刷2,000部 【編集】狩野千尋【編集協力】大越恭治、鈴木肇【デザイン】田中望【デザイン協力】アーサー加藤【写真提供】会員・協力者の皆様約30名【印刷協力】(株)技術評論社、昭和情報プロセス(株)
2011/1/16 (日本埼玉)	大宮支部「新年の会」	【参加者】寺内明子大宮支部長をはじめとする会員・ボランティア約30名
2/6 (日本埼玉)	大宮支部「春節パーティー」	【参加者】初鹿野惠蘭理事長、初鹿野薫理事、東郷浩顧問、寺内明子大宮支部長ほか会員・ボランティア97名
3/8 (日本東京)	中国大使館国際婦人デー記念パーティー	初鹿野惠蘭理事長が出席



10周年記念式典には「25の小さな夢基金」の3人の女の子が参加、サポーターさんと感動の対面を果たしました。



日本最大の国際協力フェア「グローバルフェスタ」2010年もたくさんのボランティアさんの協力を得て出展しました！

2. 講演会

開催日時	活動内容	参加者等（敬称略・順不同）
2010/5/27 (中国雲南省)	昆明女子中学校講演会「夢はかなう」	【講師】新井淳一 【主催】日本雲南聯誼協会 【受講者】140名【協力】三木秀隆
7/8 (日本東京)	早稲田大学国際コミュニケーションセンター 「雲南少数民族の夕べ」	【講師】初鹿野恵蘭、三木秀隆 【特別参加】李英、劉慧娟、劉梅（「25の小さな夢基金」春蕾クラス来日生徒） 【受講者】大学生20名 【ボランティア】リャン・ルイ、佐々木英介、平田栄一
9/16 (日本東京)	第11回日中「夢」サロン講演会 「知識は運命を変える-15年に及ぶ貧困児童への教育支援活動」	【講師】初鹿野恵蘭 【主催】NPO法人セフティマネジメント協会 【受講者】15名
12/8 (日本東京)	第12回日中「夢」サロン講演会 「協会創立10周年-15年に及ぶ貧困児童への教育支援活動」	【講師】初鹿野恵蘭 【主催】NPO法人セフティマネジメント協会 【受講者】20名

3. 教育支援活動

2010年度、雲南省の少数民族貧困地域に新たに2つの小学校が開校、23校目となる支援校も決定いたしました。また、貧困少数民族女子高生への1対1の就学支援制度「25の小さな夢基金」の第二期生43名も卒業、これまでに基金によって勉強した生徒は130名を越えました。日本で初めての中国を対象とした衛生分野における草の根プロジェクトであったJICA草の根技術協力事業「100万回の手洗いプロジェクト」も大きな成果を残し、実りある1年となりました。

※当協会の小学校建設事業は、建設費用を支援金と現地政府との折半で賄っており、建設工程では雲南省人民政府僑務弁公室・雲南省帰国華僑聯合会をはじめ、現地人民政府教育局、現地村民や子どもたちのご家族からのご協力を得、共に力を合わせて進めています。



日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
2010/4/17 (中国雲南省)	雲南省昭通市大関県寿山郷支援候補校視察（甘海村小学校） 【視察参加者】雲南省統一戦線部・王志榮処長、丁美蘭（現地協力者）、林娜（雲南支部事務局）【現地協力者】昭通市統一戦線部・王凱悦視察員、大関県統一戦線部・王副部長、甘海村書紀、甘海村小学校校長
5/21～28 (中国雲南省) 開校式ふれあいの旅	「50の小学校プロジェクト」支援第21校目 日中友好尋甸老村僑心小学校 開校式(5月23日) 【参加者】初鹿野恵蘭、平田栄一、佐々木英介、峰尾勝美、峰尾洋子、渋谷陽、生駒道弘、ツチダアツシ、林則幸、大塚美佐子（東京本部事務局）、林娜（雲南支部事務局）【現地パートナー】雲南省昆明市一國華僑聯合会、尋甸回族イ族自治县僑務弁公室、尋甸県甸沙郷人民政府他、小学校の児童・教員、村民の皆さん 「50の小学校プロジェクト」支援第22校目 両勒僑心小学校 開校式(5月25日) 【参加者】小岸弘和社長をはじめとする株式会社ディアーズ・ブレインの皆さん20名、平田栄一、佐々木英介、峰尾勝美、峰尾洋子、渋谷陽、生駒道弘、大塚美佐子（東京本部事務局）、林娜（雲南支部事務局）【現地パートナー】昆明市帰国華僑聯合会、文山州帰国華僑聯合会、硯山県教育局他、小学校の児童・教員、村民の皆さん
5/29～6/10 (中国雲南省)	「100万回の手洗いプロジェクト」第4回現地派遣活動 【派遣】薄田榮光、林娜（雲南支部事務局）【協力】雲南省僑務弁公室、怒江県統一戦線部、怒江県教育局、白雲小学校、雲南エコネットワーク他
6/26 (中国雲南省)	「25の小さな夢基金」第2期生卒業式 【参加者】大泉国雄、森伊知郎、長谷川尚司、林娜（雲南支部事務局）
7/2～8 (日本東京)	「25の小さな夢基金」生徒3名、関係者1名が来日 【協力】三木秀隆、近藤鋌一、平田栄一、鈴木肇、林則幸、ツチダアツシ、佐々木英介
8/21～26	雲南省迪慶チベット族自治州シャングリラ・麗江市支援校等視察 【参加者】初鹿野恵蘭、大越恭治、張加貝、曹光、他 【協力者】迪慶チベット族自治州僑務弁公室他
9/3・4 (中国雲南省)	「100万回の手洗いプロジェクト」JICA 草の根技術協力事業紹介 DVD 作成のための取材 白雲小学校でのプロジェクトを取材。JICA 取材班3名に協会雲南支部事務局・林娜が同行 【協力】白雲小学校児童・教員
9/14～25 (中国雲南省)	「100万回の手洗いプロジェクト」第5回現地派遣活動 9/20～22の怒江視察はJICAのモニタリングと合同で行われた。 【派遣】山田美葉（東京本部事務局）、林娜（雲南支部事務局）【JICA 視察団】山本愛一郎、中野幸昌、小田遼一郎、周迎【協力】雲南省僑務弁公室、怒江県統一戦線部、怒江県教育局、白雲小学校、雲南エコネットワーク他
11/10～25 (中国雲南省)	「100万回の手洗いプロジェクト」第6回現地派遣活動 【派遣】薄田榮光、林娜（雲南支部事務局）【協力】雲南省僑務弁公室、怒江県統一戦線部、怒江県教育局、建水県教育局、白雲小学校、雲南エコネットワーク他
1/10 (中国雲南省)	雲南省玉溪市新平県支援候補校視察（戛洒鎮中心小学・南蟬小学校） 【視察参加者】初鹿野恵蘭、平田栄一、劉玉玲、林娜（雲南支部事務局）【現地協力者】玉溪市海外聯誼会秘書長・李少華、同副秘書長・華永富、新平県教育局副局長・張貞、同弁公室主任・方永明、戛洒鎮副鎮長・自美芳、戛洒鎮中心小学校長・曹文偉、同副校長・王国春、同副校長・朱以剛、同教導・陳永会、同政教主任・李光国、同労働組合主席・馬会明、同科学教師・周貴榮、同音楽教師・刀文寛、国語教師・高跳宏、同数学教師・刀劍良
2011/2/25 (日本東京)	「100万回の手洗いプロジェクト」JICA 草の根技術協力事業業務完了報告会 【JICA 側出席者】中野幸昌氏（プロジェクト担当）、小田遼太郎氏（北京事務所プロジェクト担当）、他計9名【プロジェクト（協会）側出席者】初鹿野恵蘭理事長、薄田榮光プロジェクトマネージャー、安達武史相談役、山田美葉（東京本部事務局プロジェクト担当職員）
3/29～31 (中国雲南省)	東日本大震災について、雲南でも募金活動を開始。初鹿野理事長が現地に入り、政府関係者らと面談、たくさんの善意を頂戴した。また、支援校生徒から多数の応援メッセージを預かった。 【参加者】初鹿野恵蘭、平田栄一、林則幸、鈴木俊良、内島健太、丁美蘭、林娜（雲南支部事務局）【雲南省海外聯誼会】黄毅会長、何原文秘書長【雲南省華僑聯合会】李嶠主席、聶河雲副主席、高峰処長【昆明市華僑聯合会】周凡主席、畢嬌嬌副主席【訪問校】昆明女子高校、白雲小学校

認定NPO法人 日本・雲南聯誼協会正味財産増減計算書（2010年度）

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

金額:円

科 目		金 額	
I 経常収入の部			
1	会費収入		2,751,500
	正会員		1,789,000
	賛助会員		403,000
	法人会員		559,500
	昆明会員		0
2	事業収入		0
	(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		0
	(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		0
	(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		0
	(4) 日本及び中国の物産の紹介		0
	(5) 日本語及び中国語教室の開催		0
	(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介		0
	(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介		0
3	寄付金収入		11,839,294
	寄付金		7,593,060
	25の小さな夢基金		2,365,000
	東日本大震災支援募金		1,881,234
4	補助金等収入		1,592,220
	受託事業(100万回の手洗いプロジェクト)		1,592,220
5	雑収入		26,213
	雑収入		25,640
	受取利息		573
6	その他の収入		175,372
	為替差益		175,372
合 計 (A)			16,384,599
II 経常支出の部			
1	事業費	9,734,425	
	下記の事業運営に係る人件費(40%)	2,882,924	
	(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施	0	
	(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0	
	(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		
	50の小学校プロジェクト活動経費	8,276	
	小学校・現地視察	1,113,912	
	25の小さな夢基金	1,451,565	
	シャングリラ大学生就学支援(3名)	85,338	
	小さなカメラマンプロジェクト	18,373	
	小さな壁新聞プロジェクト	107,617	
	(4) 日本及び中国の物産の紹介		
	中国民族文化・物産の紹介	82,532	
	10周年記念誌製作	1,741,440	
	10周年記念式典	412,280	
	(5) 日本語及び中国語教室の開催	0	
	(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介		
	100万回の手洗いプロジェクト	1,830,168	
	(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0	
2	管理費	8,266,983	
	給与(職員)、賃金(パート)	4,324,385	
	旅費交通費	836,522	
	福利厚生費	964,387	
	電話通信費	543,415	
	交際費	130,069	
	事務消耗品費	230,157	
	広告宣伝費	367,251	
	支払い手数料	4,125	
	会議費	6,300	
	交流会費	40,000	
	雲南支部家賃	679,061	
	雲南支部水道光熱費	25,845	
	雑費	45,276	
	雑損失	190	
	法人税等	70,000	
合 計 (B)		18,001,408	
当期正味財産増加額 (A)－(B)			-1,616,809
前期繰越正味財産額 (C)			8,262,799
期末正味財産合計額 (A)－(B)＋(C)			6,645,990

2010年度 会計収支の決算を致しました

平成23年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭

会 計 山田 美葉

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました

平成23年4月 29日 監 事 佃 純誠・村松 健児

2011年度 認定NPO法人日本雲南聯誼協会事業計画案 (2011年4月～2012年3月)

- 1 事業実施の方針 日本と中国の友好を願う人々に対して、中国の教育の推進を図る為、学校建設とその後のコミュニティ形成を支援する。
- 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容		実施予定時期	実施予定場所	従事者予定人数	受益対象者範囲 及び予定人数	支出見込額(千円)
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会の実施	開校式ふれあいの旅	第23校目小学校開校式	2011年9月	雲南省昭通市	20人	当該校児童・教師・周辺市域住民500人	500
	卒業式・同窓会参列の旅	昆明女子中学校卒業式及び「夢を語る」同窓会参加	2011年7月	雲南省昆明市	10人	当該校卒業生及び支援者70人	150
	東日本大震災支援交流プロジェクト	雲南からの支援を現地に届けるとともに、日本と雲南の子どもたちの交流事業を行う	2011年5月～2012年3月	東京、宮城	10人	雲南支援校児童1000人 被災地の小学生1000人	2,500
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	講演会	JICA地球ひろば活動報告会	2011年8月	東京	5人	協会会員・一般参加者50人	10
		昆明女子中学校講演会「夢はかなう」	2011年10月	雲南省 昆明女子中学	5人	昆明女子中学校生徒・教員・協会会員160人	300
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	学校建設	50の小学校プロジェクト23校目の建設	2011年6月	雲南省昭通市	30人	地元小学生・教員600人	3,000
		50の小学校プロジェクト24校目の建設	2011年8月	雲南省	30人	地元小学生・教員200人	3,000
	学校建設関係事業(視察・フォローアップ)	小学校建設予定地視察	2011年2回実施	雲南省	5人	地元小学生・地元住民・政府関係者500人	500
		小さな壁新聞プロジェクト	通年	東京及び雲南省	10人	日中両国の小学生・対象小学校周辺住民・協会会員・協力者1500人	300
		25の小さな夢基金	2011年4月～2012年3月	雲南省 昆明女子中学	20人	昆明女子中学校春蕾クラス生徒150人	1,875
(4) 日本及び中国の物産の紹介	協会活動及び雲南に関する広報活動	さいたま国際友好フェア	2011年5月	埼玉	10人	一般来場者500人	10
		第七回チャリティーゴルフコンペ	2011年10月	東京	20人	一般参加者100人	100
		全国巡回写真展	2011年10月	東京	40人	一般参加者1000人	400
		グローバルフェスタ	2011年10月	東京	40人	一般来場者500人	100
		八王子いちよう祭り	2011年11月	東京	40人	一般来場者500人	100
		第11回チャリティー忘年会 日本と雲南少数民族友好のゆうべ	2011年12月	東京	40人	一般来場者100人	100
(5) 日本語及び中国語教室の開催	本年は行わない						
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	医療関係プロジェクト	老木壩小学校児童健康診断	2011年10月	雲南省 楚雄彝族自治州	10人	対象地域住民・病院関係者1000人	200
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	本年は行わない						

認定NPO法人日本・雲南聯誼協会 2011年度収支予算案

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	金 額
I 経常収入の部	
1 会費収入	4,320,000
正会員(500名)	3,000,000
賛助会員(50名)	600,000
法人会員(40社)	720,000
2 事業収入	0
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施	0
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	0
(4) 日本及び中国の物産の紹介	0
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	0
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0
3 寄付金収入	19,600,000
寄付金	15,100,000
25の小さな夢基金(150名)	4,500,000
4 補助金等収入	0
5 雑収入	11,500
雑収入	10,000
受取利息	1,500
合 計(A)	23,931,500
II 経常支出の部	
1 事業費	16,345,000
下記の事業運営に係る人件費	3,200,000
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施	3,150,000
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	310,000
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	
小学校建設(第23校目、第24校目)	6,000,000
小学校建設予定地視察	500,000
小さな壁新聞プロジェクト	300,000
25の小さな夢基金	1,875,000
(4) 日本及び中国の物産の紹介	810,000
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	200,000
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0
2 管理費	8,940,000
給与(職員)、賃金(パート)	4,800,000
旅費交通費	800,000
福利厚生費	1,000,000
電話通信費	600,000
交際費	150,000
事務消耗品費	250,000
広告宣伝費	400,000
支払い手数料	5,000
会議費	10,000
雲南支部家賃	700,000
水道光熱費	25,000
雑損失	0
その他費用	200,000
合 計(B)	25,285,000
当期正味財産増加額(A)－(B)	-1,353,500
前期繰越正味財産額(C)	6,645,990
期末正味財産合計額(A)－(B)＋(C)	5,292,490